

行政調査報告書「議会運営委員会」

平成 19 年 10 月 30 日(火)～11 月 1 日(木)

東京都千代田区、埼玉県本庄市、神奈川県小田原市

議会運営について



東京都千代田区



埼玉県本庄市



神奈川県小田原市

	東京都千代田区	埼玉県本庄市	神奈川県小田原市
人口	44,936人	82,354人	198,596人
議員数	25人	30人	28人
常任委員会	総務企画常任委員会 生活福祉常任委員会 環境文教常任委員会	総務委員会 建設産業委員会 厚生委員会 文教委員会	総務常任委員会 厚生文教常任委員会 建設経済常任委員会
特別委員会	まちづくり、観光施策、 子ども施策、交通バリ アフリー、地球温暖化 対策委員会	まちづくり対策特別 委員会 幹線道路整備対策特 別委員会	予算特別委員会 決算特別委員会
改革のための委 員会組織	議会活動条件整備等検 討委員会	議会運営委員会	議会改革検討委員会
政務調査費	1,800,000円/人 交付額等審査会有り。	192,000円/ 人	780,000円/人
安城市議会との 相違点	一般質問は時間制限無 し。再質問は1回のみ。 常任委員会が会期中に 2日ある。特別委員会 が会期中に1日ある。 任期は2年。 採決は電光表示式の投 票システムで実施 議場を区民に貸し出し ている。	代表質問60分。 希望質問40分。 全員協議会は毎月開 催。 常任委員会において も協議会あり。 分割質問方式の導 入。 行政調査の前に勉強 会を実施。	一般質問40分以内 時間制限無し。 無会派は20分以内 行政視察報告は12 月定例会で卓上配布・ 一般傍聴者配布・会議 録掲載。 一般質問の通告は招 集日から受け付け、受 付順に発言する。

	送付陳情制度有り。 予算決算とも特別委員 会有り、分科会で。 記章着用義務廃止。 広報広聴委員会あり	一般質問はライブ中 継有り。 携帯用市政ガイドを 発行。 広報広聴委員会あ り。	3月は代表質問のみ。 市政研究会有り。 災害対策対応規定が 策定されている。 議会広報委員会あり。
特記事項	区議会メールマガジンの発行。	インターネット生中継をH20年度導入。	議員定数30人から28人へ減員(H18)
まとめ	<p>各市の議会改革は、市民に開かれた解り易い議会、並びに議会活動の活性化を図るため、議長の諮問機関として議会活動条件整備等検討委員会や議会改革検討委員会等を設置し、議長シナリオの平易化のような軽微なものから、質問・質疑の仕方、本会議と委員会等の議会諸活動のあり方など、他市に誇れる先進的な取り組みを行っている。安城市議会としても他市の良いところは積極的に取り入れ、安城方式に変換し実施していきたいものである。「議会の活性化」は規則や申し合わせの変更だけでできるものではない。議員一人ひとりが改めて議員としての責任の重さを自覚し、真剣に取り組むことにより達成できるものである。</p>		